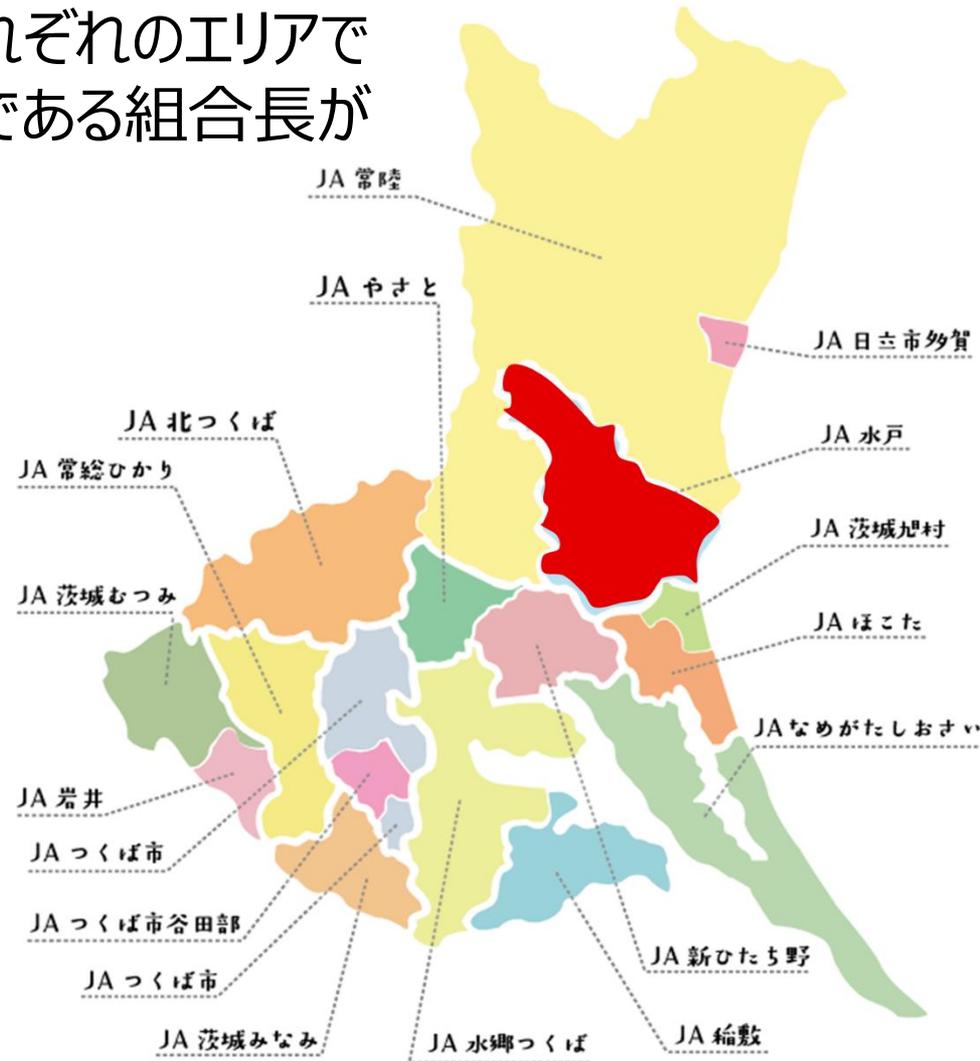
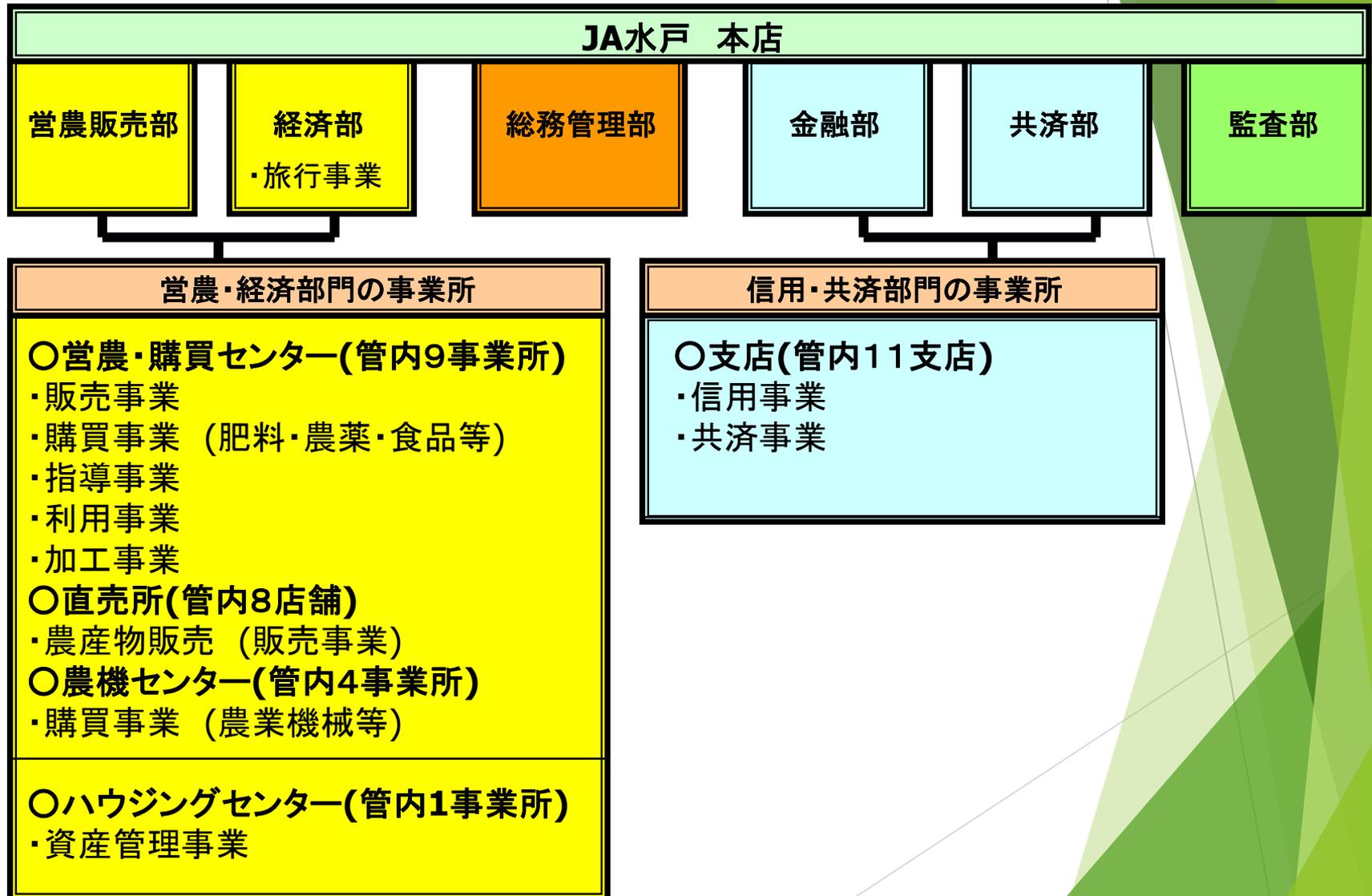


# JA水戸の事業エリアは？

県内には17のJAがあります。それぞれのエリアで独自経営を行い、各JAに代表である組合長がいます。

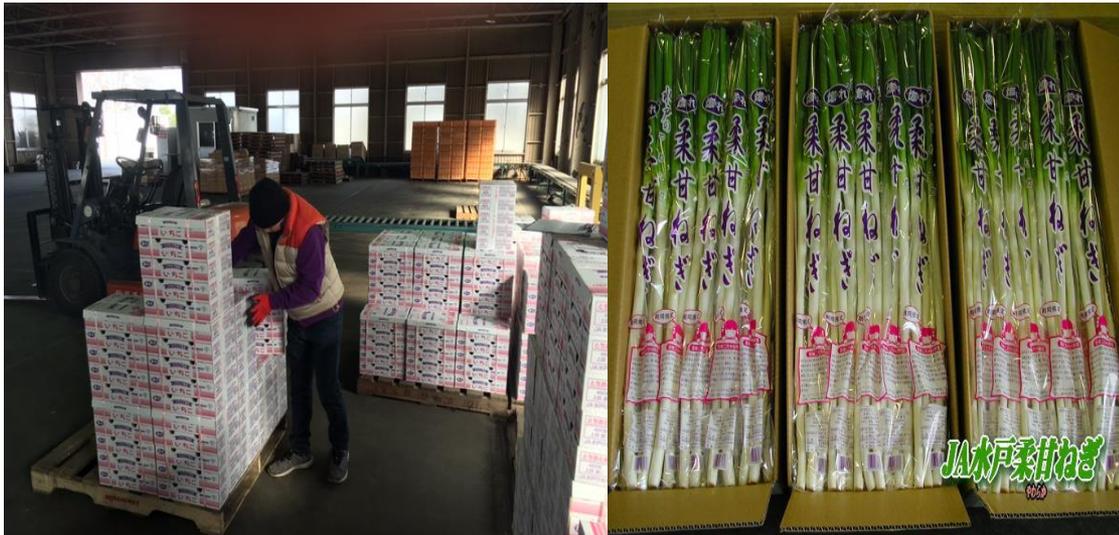


# [JA水戸の組織図] 簡略版



# 販売事業

- ▶ 組合員の農畜産物を有利に販売し、農業所得に貢献  
組合員が生産した農畜産物をJAが集荷して販売することを販売事業と呼んでいます。組合員が作ったものをどう有利に販売するかは、組合員の所得を高めることになるため、JAの最も重要な事業です。



# 指導事業

## ▶ 農業経営の改善、営農技術の向上など、組合員の営農支援

農業経営の技術・経営指導、農畜産物市場の情報提供、新しい作物や技術の導入等、組合員の営農支援のための活動を行っております。



# 購買事業

- ▶ 組合員に「より安く・安全で・よい品物」を提供
- JAの購買事業とは、JAが組合員に肥料、農機具、飼料等の生産資材や生活資材をできるだけ安く、良質なものを安定的に供給しようとするものです。



「硫安」  
速効的に  
効果を示す  
窒素質の単肥



「BB488」  
リン、カリウムが  
少なめで、手ごろな  
価格の化学肥料



「粒加燐安48号」  
水稲から野菜まで幅広く使える  
16-16-16(窒素・リン酸・カリウム)  
の高成分の化学肥料



「粒っ子有機」  
鶏ふんに  
EM菌ぼかし、  
納豆菌を加え、  
匂いを抑えた  
有機質肥料



「メリット」  
家庭菜園用の液状肥料。  
作物の勢いが弱いときに



# 信用事業

- ▶ 銀行と同種の業務を信用事業といい、信用事業の総称を「JAバンク」と呼びます

JA水戸では、地域経済に貢献できる地域密着型の金融機関として、貯金キャンペーンの実施、貸出では農業に係る一時的に必要な出費をサポートしています。



# 共済事業

▶ JAが行う共済事業は民間の保険にあたる共済を提供する事業です。

JA共済は民間の保険と違い、組合員をはじめとした特定多数を対象にしており、生命と損害の両分野の保障を提供しており、組合員・利用者の生活設計に応じた保障ラインアップを備えています。

## 総合保障

HUMAN

「ひと」に関する保障



HOUSE

「いえ」に関する保障



CAR

「くるま」に関する保障



人と人との“絆”を大切にします ♡♡

# くらしの活動



- ◆ 食料・農業への関心が高まるなか、行政、学校、地域社会との連携により、「食と農の体験」の場の提供、学校給食への地場産農産物の供給拡大、地産地消運動の充実などを内容とする「JA食農教育」に取り組んでいます。



# 環境保全への取組

県内JAで最大、全国でもトップクラスの規模となる当JAの太陽光発電事業は、17カ所に太陽光システムを設置し、発電容量1650.44キロワットの電力を供給しています。



内原播田実発電所の通電式

# JA水戸ニュース

茨城県で3例目

柔甘(やわらか)ねぎがGI登録されました！



GI（地理的表示保護制度）の登録

GIとは、地域で長年生まれた特別な生産方法によって高い品質や評価を獲得している農林水産物・食品の名称を品質の基準とともに国に登録し、知的財産として保護するものです。